

山北町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球規模で異常気象が発生し、日本各地においても気温の上昇、大雨の増加等の自然災害が頻発し、気候変動の影響が顕在化しています。その影響は山北町にも現れており、さらに今後、これらの影響は長期にわたり拡大する恐れがあると考えられています。

また、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の第6次評価報告書では、人間活動が主に温室効果ガスの排出を通して地球温暖化を引き起こしてきたことには疑う余地がないことや、大気、海洋、氷雪圏及び生物圏に広範かつ急速な変化が起こっており、人為的な気候変動は既に世界中の全ての地域において多くの気象と気候の極端現象に影響を及ぼしていることが指摘されています。

そのため、地球温暖化の要因である温室効果ガスの排出を削減する対策に加え、気候変動の影響による被害の回避・軽減対策に取り組んでいく必要があります。

こうした背景から、本町では『2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロ』を目指し、脱炭素社会への移行に向けた姿勢を示すための計画を策定するとともに、町民・事業者と連携して地球温暖化対策の取組を進めていくことを、ここに宣言します。

令和8年3月11日

山北町長 湯川 敏司